



# 停電時に電気を 使用するために

かんたん  
操作  
ガイド



停電時発電継続機能付き  
エネファームを  
お使いのお客さまへ

アイシン精機製 2018年モデル用

●詳しくは取扱説明書をご確認ください。

対象燃料電池ユニット品番

NT-0717ARS-KBC  
NT-0718ARS-KBC

対象台所リモコン品番

FCHRNR1  
FCHRNR2

エネファームが発電中に停電が発生した場合、停電中も  
自立運転専用コンセントから電気を使用することができます。

\* 停電時に発電をするためには、都市ガスが供給状態であることが必要です。また、水道の供給が確保されていない場合、使用できる電力量を抑制したり、発電出力が不安定になる場合があります。

## 事前に確認

停電時、電気は**自立運転専用コンセント**から使用可能です。**自立運転専用コンセント**の位置を確認ください。

●自立運転専用コンセントは、通常時は使用できません。

## 停電時に電気を使用する | 停電時に電気を使えるまでの手順

- 1 停電してから約90秒後にリモコン画面が点灯します。
- 2 リモコンの「出力開始」にタッチ。
- 3 使用したい電気機器を「自立運転専用コンセント」に接続し、使用する。使用電力が発電電力を超えないように、電気機器の使用量を調整する。

- 最大0.70kWの電気を使用できます。(エネファームで消費する電力を含みます)
- リモコンに「発電継続のために、お湯を使ってください。」のメッセージが表示された場合は、停電発電を継続するために、給湯栓(給湯蛇口)を開けてお湯を使用してください。

## 停電時に発電電力が下がったときは | 発電電力を上げる手順

- 1 「自立発電能力」にタッチする。
- 2 「高出力」にタッチする。
- 3 「自立・高」になります。(発電出力は徐々に上がります)

●リモコンに「自立発電能力」が表示されていない場合は、発電電力を上げることができません。

# 台風等の影響により停電発生が予想される時にご確認ください

エネファームは、26日間連続運転する毎に24時間停止します。発電停止中に停電が発生すると、停電時にエネファームの電気を使用できません。事前に停電発生が予想されている日のエネファームの発電状況を確認することができます。確認した結果、発電していないことが予想されても、**丸2日以上前**であれば発電停止のタイミングをずらすことができます。

## 停電発生が予想されている日にエネファームが発電しているかを確認する手順

リモコンで発電停止が何日後に予定されているかを確認します。

- 1 給湯トップ画面の「メニュー」にタッチする。
- 2 「発電メニュー」にタッチする。
- 3 「発電停止予定」にタッチする。
- 4 発電停止予定を表示する。

停電発生が予想されている日が、上記で確認した日およびその翌日と重なっていないか確認します。  
(例) 発電停止予定が「7日後」の場合、停電発生が予想されている日が7日後または8日後と重なっていないかを確認します。

**重なっていない場合** 発電中に停電が発生することが予想されます。このため、特段の事前準備は不要です。

**重なっている場合** 発電停止中に停電が発生することが予想されます。下記の操作を行うことで、発電停止のタイミングをずらすことが可能です。

## 発電停止のタイミングをずらす手順(発電停止操作後、発電再開までに約40時間必要です)

### 発電を停止させる

- 1 給湯トップ画面の「メニュー」にタッチする。
- 2 「発電メニュー」にタッチする。
- 3 「発電禁止」にタッチする。
- 4 画面を確認し、「する」→「はい」の順にタッチする。

発電動作が完全に停止するまでには、10～12時間かかります。  
※発電動作が完全に停止すると、リモコン左上の⚡↔️の交互表示が消灯します。

### 発電停止予定日がずれたことを確認する

発電動作の完全停止後、更に24時間以上経過※した後、発電停止予定が「26日後」になっていることを確認してください。「26日後」になっていない場合は、その後しばらく待ってから再度ご確認ください。  
※この間に、ガス機器(給湯・床暖房など)を連続で最低70分以上停止してください。

### 発電を再開させる

- 1 給湯トップ画面の「メニュー」にタッチする。
- 2 「発電メニュー」にタッチする。
- 3 「発電禁止」にタッチする。
- 4 「しない」をタッチする。

操作後、発電を開始するまでに3～4時間かかります。